

# 本科講座 実施要領

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

はじめに

公益財団法人 損害保険事業総合研究所は、損害保険および関連分野の事業の健全な発達に貢献することを目的として1933年に設立され、この目的を達成するため主に次の事業を行っています。

- (1) 損害保険および関連分野の事業従事者等のための教育研修事業
- (2) 損害保険および関連分野の事業に関する調査研究
- (3) 図書館の設置、資料の収集および図書の貸出
- (4) 機関誌「損害保険研究」および損害保険関係図書の発行
- (5) 学術奨励、保険思想の普及等、損害保険事業の改善、発達、助成に関わる事業の支援

上記(1)の教育研修事業は当研究所の中核となる事業です。

本科講座（1953年・昭和28年に開講）は、損害保険の基本的かつ体系的な知識の習得を目的とし、損害保険事業に従事する方々にとって必要・不可欠な科目で構成されています。約1年間にわたる講座は、修了まで地道な努力が求められますが、今後の実務における確かな基礎を築き、損害保険に関する思考力を養うカリキュラムとなっておりますので、ぜひ積極的に取り組んでください。



損保講座 講座体系イメージ図

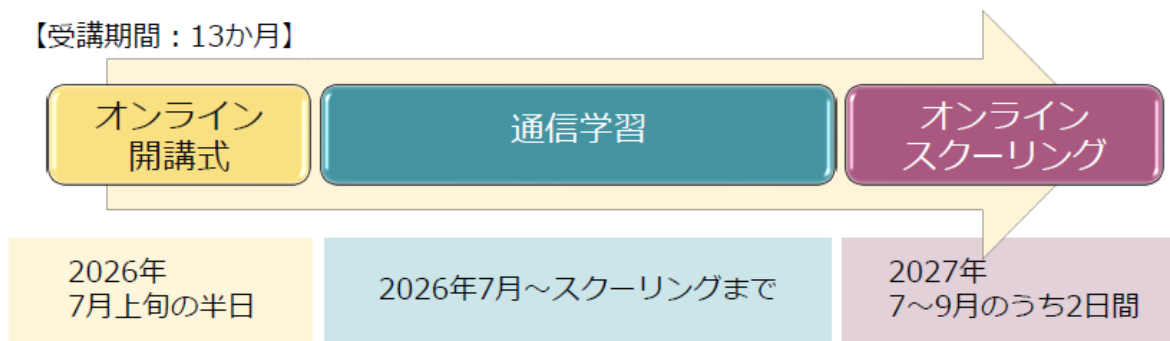
損害保険講座には、本科講座のほか、実務能力及び専門知識向上を目的とした研究科講座、損害保険を取り巻くその時々的重要課題等の学習・知識向上を目的とした特別講座、損保社員の実践力強化に必要な知識のうち、所属部門を問わず身につけるべき業界共通の専門知識を学習し、中堅社員としての応用力と知識・知見を高める上級講座等の各種講座があります。

日常業務の円滑な遂行、業務能力の向上および自己啓発のため、本科講座と合わせてこれら損害保険講座を活用してください。

## 1. 受講対象

損害保険および関連分野の事業に従事される主に入社1～3年目の方で、損害保険全般に係る知識について、体系的にしっかり学びたい方

## 2. 学習カリキュラムとスケジュール



## 3. 講座の概要

### 開講式

本科講座開講にあたり、Zoom によるオンラインでの開講式を行います。

#### 【日程】

- ①7月1日（水）午後
- ②7月2日（木）午前
- ③7月2日（木）午後
- ④7月3日（金）午後

※各回とも同一プログラムになります。 ※参加日はこちらから指定します。

#### 【プログラム】

- 講師・先輩からの応援メッセージ
- ガイダンス
- 専門家による特別講義（グループディスカッション）

※開講式的全プログラムに出席し、所定の課題を提出することは、修了条件の一つです。

## 学習の進め方

### 【教材】

原則開講時に一括発送します。（内容は指導講師により一部異なります。）

あわせて、学習のポイントをまとめた学習ガイド、参考資料等の副教材を配布します。

ビデオ講義は Web 上で配信します。



### 【受講サイトの利用について】

本講座は専用の「受講サイト」で学習を進めます。講義視聴、課題提出、各種連絡、成績確認などで学習に必要なすべての機能を一元的にご利用いただけます。

## 通信科目の学習

### 【学習科目】全 8 科目

- ①保険総論 ②損害保険市場論 ③保険契約法 ④保険業法 ⑤再保険論  
⑥リスクマネジメント ⑦海上保険論 ⑧事故対応実務の基礎

### 【学習方法】

テキスト、ビデオ講義、Web テスト、論述課題等

### 【学習評価】

オンライン試験、レポート課題提出等

## スクーリング試験科目の学習

### 【学習科目】 全 5 科目

- ①損害保険会計 ②金融の基礎知識 ③火災保険論 ④自動車保険論
- ⑤新種保険論（第三分野・賠償責任）

### 【学習方法】

テキスト、ビデオ講義、Web テスト等

### 【学習評価】

スクーリング・オンライン試験

## スクーリング

### 【開催時期】 2027 年 7 月～9 月のうちの 2 日間（予定）

※開催日程は 2027 年 4 月頃にご案内いたします。

### 【開催方法】 Zoom によるオンライン開催

### 【プログラム】

- 講義
  - ・専門家による特別講義
  - ・ワークショップ（グループディスカッション）
  
- 試験（スクーリング試験 5 科目）

※カリキュラム等に変更になる場合があります。

※学習課題はクラスごとに異なる場合があります。

#### 4. 修了条件

本講座の修了にあたっては、以下の条件を満たすことを要します。すべての条件を満たした方には本科講座の修了資格を認め、修了証を授与します。

- (1) 開講式の全プログラムに出席し、所定の課題を提出すること
- (2) 全 13 科目について、指定された課題（ビデオ講義の視聴、Web テスト、論述課題等）に期限内に取り組み、所定の内容を修了すること
- (3) 全 13 科目の全てのオンライン試験またはレポート課題において、所定の基準を満たすこと
- (4) スクーリングの全プログラムに出席し、所定の課題を提出すること
- (5) その他、適宜指定された課題について提出し、修了すること

#### 5. 成績優秀者の表彰

各クラスとも修了者の上位 10%以内の方を成績優秀者として表彰します。

また、各クラスの成績優秀者のうち上位 3 名に特別成績優秀賞を授与します。

#### 6. 受講料およびその他の費用

下記 (1) のいずれかと (2) の合計額になります。

(1) 受講料 * 税込	
当研究所の賛助会社の方	55,220 円
一般の方	69,410 円

\* 201 名以上でお申し込みの場合は、受講料の割引制度がございます。詳細は別途お問い合わせください。

(2) その他の費用 * 税込	
教材費（配付教材の実費）	5～6 万円程度

#### 7. その他（国際的な保険資格制度機関との連携による資格取得支援について）

本科講座修了者は、下記団体が運営する損害保険資格の受験科目の免除または一定の単位取得が認められます。

- ① CPCU（Chartered Property Casualty Underwriter）米国損害保険業界の専門資格（米国認定損害保険士）
  - ② CII（The Chartered Insurance Institute）英国の保険資格運営団体
- 詳細は、こちらをご参照ください。 <https://www.sonposoken.or.jp/inquiry/cpcu-2>

※ この他に本科講座英文修了証の発行もしております。

海外駐在の際のビザ（査証）発給申請のために英文修了証を希望される場合は、ご所属会社の人事部門を通してご照会ください。

## 各科目の紹介

### 【通信科目】

1. 保険総論	保険の意義や機能、歴史そして保険市場や保険政策など保険の基礎理論を幅広く学習し、保険の全体像を総合的に理解することを目的とします。
2. 損害保険市場論	わが国や諸外国の損害保険市場の現状と変化を学ぶことによって、10年後あるいは20年後、私たちが働く損害保険業はどうなっていくのか、さらなる発展のためには、今、私たちがなすべきことは何かについて考えます。
3. 保険契約法	保険取引の特色や保険契約に関わる基本概念を学習することで、保険契約の特殊性を理解するとともに、保険契約のトラブルが発生した場合に適切な対処ができるようになることを目指します。
4. 保険業法	保険会社の組織、運営の基本的ルールについて学習します。また保険契約者保護に関する法的ルールについて学習し、なぜ保険会社に法令遵守が強調されるのか、法律が何のためにルールを設け関係者の利益を調整しているのか、その意味を理解できるようになることを目指します。
5. 海上保険論	海上保険は、保険の中で最も古い歴史を有しています。保険の理論は、海上保険の理論から発展してきたものが多く、海上保険は「損害保険の基礎理論」と位置づけることができます。この損害保険の原点である海上保険の基本的・専門的学習を通じて、他の損害保険分野への応用能力を培うことを目指します。
6. リスクマネジメント	リスクマネジメントは企業経営の一環と認識され始め、話題にされる機会が増えてきました。また、社会全体で取り組む必要性も認識され始めていると言えます。この講座ではリスクマネジメントの手順（プロセス）、保険との関わりが深いリスク・ファイナンスを中心に学習し、リスクマネジメントの基礎知識の習得を目指します。
7. 再保険論	再保険の目的と意義、その機能について学習し、保険市場における再保険の役割を理解します。また日常業務の中で新たな課題に直面したとき、再保険の基礎知識を利用し解決策を多面的に考えられるような力を養うことを目指します。
8. 事故対応実務の基礎	事故査定は、保険事故によって生じた損害についてその損害額を決定し、保険金を支払う一連の業務の総称であり、保険商品の「具現化」です。この科目では、自動車保険（車両、賠償等）と自動車損害賠償責任保険ならびに火災保険、傷害保険等に関する事故査定の基礎知識を学びます。

## 【スクーリング試験科目】

1. 損害保険会計	<p>損害保険会計を規制する法令、企業会計と損害保険会計の差異、企業会計と損害保険会計に共通する一般的な複式簿記の仕組み、管理会計と収益管理等の学習を通じて、損害保険会社の財務に関する情報を理解できるようになることを目指します。</p>
2. 金融の基礎知識	<p>日本の金融は猛烈なスピードで変わっており、毎日のように新しい金融の話題が登場していますが、それぞれの話題はかなり高度で理解しづらくなってきています。現代の日本の金融を理解するために、金利や貨幣の基本概念、金融政策のしくみ、金融システムの役割、金融システム政策の展開等の事項に関して、基礎的な知識を学びます。</p>
3. 火災保険論	<p>保険価額のとらえ方、保険金の支払方法、保険料率のしくみといった火災保険契約の基本的な考え方を学ぶことによって、現在の火災保険商品の成り立ちを学習します。また、家計分野の基本商品である住宅総合保険（地震保険を含む。）を重点的に学習するなかで、企業分野を含めた他の様々な火災保険商品についての理解を深めることを目指します。</p>
4. 自動車保険論	<p>「被害者保護」を根本精神とする自賠法が制定された背景を学ぶとともに、「被害者保護」を実現するために自賠法に盛り込まれた内容についての理解を深め、実務との関連性を把握します。また自動車事故に関連する様々な危険およびそれに伴う損害をカバーする任意自動車保険の概略を学習し、自賠責保険との主な相違点の理解を目指します。</p>
5. 新種保険論	<p>〈第三分野〉            第三分野保険の法律的位置付けや歴史、特徴などを学習した後、代表的商品である医療保険、がん保険、介護保険、傷害保険、所得補償保険やこれら第三分野保険と密接に関係する社会保険について学習します。</p> <p>〈賠償責任〉            賠償責任保険の基本的性質、法律上の損害賠償責任、主な特別約款とその特色等の学習を通じ、新聞やテレビ等で報道される賠償事故や潜在的な賠償リスクについて、どのような賠償責任保険で対応すればよいか判断できるようになることを目指します。</p>

\* 各科目の学習内容は、指導講師により多少内容が異なります。

個人情報の取り扱いについて

- この申し込みにより取得しました個人情報については、次の目的に限定して利用します。

この講座の受付・運営（講師への受講者名簿の提供、業界紙への成績発表を含みます）・管理等の業務を円滑に行なうため、および当研究所が主催する講座等の情報をご提供するため

- ご勤務先人事部等のご担当者経由でお申し込みされた場合には、受講に係る成績等の情報をご勤務先に提供することがありますので、予めご承知の上お申し込みください。

なお、詳しくは当研究所の「個人情報保護宣言」をご覧ください。<https://www.sonposoken.or.jp>

※開講式とスクーリング以外は全クラス共通のスケジュールとなります。

※カリキュラム・日程は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

2026年度本科講座日程表				
■開講式		7月1日、2日、3日のうち半日		
科目		開講日	課題締切日	テスト実施日
■通信科目				
1	保険総論	7月15日(水)	8月14日(金)	8月14日(金)～ 17日(月)
2	損害保険市場論	8月15日(土)	9月14日(月)	9月11日(金)～ 14日(月)
3	保険契約法	9月15日(火)	10月31日(土)	10月30日(金)～ 11月2日(月)
4	保険業法	11月1日(日)	12月14日(月)	12月11日(金)～ 14日(月)
5	リスクマネジメント	12月15日(火)	2027年 1月14日(木)	1月15日(金)～ 18日(月)
6	再保険論	1月15日(金)	2月14日(日)	2月12日(金)～ 15日(月)
7	海上保険論	2月15日(月)	3月14日(日)	3月12日(金)～ 15日(月)
8	事故対応実務の基礎	3月15日(月)	4月14日(水)	4月16日(金)～ 19日(月)
■スクーリング試験科目				
9	損害保険会計	4月15日(木)	5月31日(月)	オンライン スクーリングにて 試験実施
10	金融の基礎知識			
11	火災保険論	5月15日(土)	6月30日(水)	
12	自動車保険論			
13	新種保険論			
■オンラインスクーリング		2027年7月～9月のうち2日間		